

平成 25 年 3 月 25 日、皇學館大学と明和町とは、これまでも文化財を始め教育活動や福祉行政でいろいろ関わりを持ってまいりました。

今後、この関係をさらに強化し、相互の機能向上を図ると共に、地域の活性化と人材の育成を図っていくために協定調印を締結しました。

(具体的な事業)

皇學館大学と明和町は、目的を達成するため、

- (1) 地域の歴史や文化の振興に関すること。
- (2) 地域の活性化に関すること。
- (3) 教育の充実に関すること。
- (4) 福祉の推進に関すること。
- (5) その他、目的を達成するために必要と認められること。

について相互に連携、協力するものとします。また、具体的な取組については定期的に協議するため、連携協定・調整のための窓口を設置します。

本協定のスターティングプロジェクトとしては、

- ①発掘調査、出土品整理等
(町が実施する遺跡の発掘調査や出土品の整理等への参加)
- ②古民家調査
(町が実施する街道沿いの古民家調査等への参加)
- ③イベント・伝統行事
(斎王まつり、十五夜観月会等町内の各種イベントや伝統行事への参加)
- ④教育支援活動
(教育アシスタント事業ほか教育支援活動への参加)

などを予定しております。連携事業を持続的に展開させることで、双方の取組が活発化し、地域の発展、人材育成に寄与し、地域社会に貢献できるよう、取り組んで参ります。

